

大会特別規則

- ・各カテゴリーの先頭選手がスタート／フィニッシュラインを通過した時点で管理棟裏を通過していない選手は原則、周回遅れと判断する。周回遅れと判断された選手はレースより除外する。
- ・管理棟裏を通過する時点で周回遅れと判断され、電子ホイッスルを鳴らされた集団はスタート／フィニッシュラインを通過したのち、コースから除外される。また電子ホイッスルが鳴らされた対象選手に追いつかれた選手も対象となる。このとき最終フィニッシュラインを通過した順位を最終順位とする。
- ・最終周回に関して、各カテゴリーの8位選手が最終前周回において管理棟裏を通過してから2分以内に通過していない選手を周回遅れと判断する。周回遅れと判断された選手はスタート／フィニッシュラインを通過したのちコースから除外される。このとき最終フィニッシュラインを通過した順位を最終順位とする。
- ・各レーススタート5分前からスタート／フィニッシュライン付近においてライダーズミーティングを行う。これに遅れた選手はいかなる理由であってもレースに参加できない。
- ・着順については計測チップを適用する。
- ・高校生男子について、上位入賞者および競技役員に指名された選手はレース後速やかにギア比チェックおよびバイクチェックを行う。規則違反が明らかになった場合、レース後であってもペナルティの対象となる。
- ・一般男子、女子について、上位入賞者および競技役員に指名された選手はレース後にバイクチェックを行うことがある。規則違反が明らかになった場合、レース後であってもペナルティの対象となる。
- ・サインシートの記入は、計測チップ、ゼッケンを取り付けた状態で出走するユニフォーム、自転車およびヘルメットを持参し、スタート時刻15分前までに済ませることとする。
- ・補給は当日の気象条件によって判断する。
- ・ボトルおよびゴミ等の投棄はスタート／フィニッシュラインの約100m手前部分の指定されたエリアのみ認められる。これ以外でのボトルおよびごみの投棄は認められない。またいかなる場所においても最終周回でのボトルおよびゴミ等を投棄した選手は失格とする。
- ・各都県による機材交換は認められる。ただし競技規則通り「認められる機材交換」のみとする。場所はスタート／フィニッシュライン付近とする。代車の再交換可
- ・選手間での機材交換は認められない。
- ・オンボードカメラは禁止する。
- ・無線・遠隔通信機器の使用は禁止する。